

## 第6次計画の施策及び数値目標について

## 1. 関連計画における目標値

## 1) 第五次和光市一般廃棄物処理基本計画

本市では、「第五次和光市一般廃棄物処理基本計画」を平成25年3月に策定しており、目標年度である令和4年度におけるごみ減量化目標及びリサイクル率を以下のとおりに設定している。

表 1.1 第五次計画における目標値

	平成23年度実績	令和4年度目標値	平成23年度比	備考
人口	78,277人	91,156人	約16%増	
1人1日当たりの生活系ごみ排出量	647g/人・日	582g/人・日	65g/人・日減	1年に1%ずつ減
事業系ごみ排出量	3,654t/年	2,658t/年	996t/年減	第四次和光市一般廃棄物処理基本計画の目標水準を継続
集団回収量	1,199t/年	1,318t/年	119t/年増	1年に1%ずつ増
ごみ排出量	23,340t/年	23,340t/年	0t/年	人口が増加しても、総排出量は平成23年度実績を維持
リサイクル率	29%	33%	4%増	第四次和光市一般廃棄物処理基本計画の目標水準を継続
最終処分場への搬入量	1,129t/年	998t/年	131t/年	

## 2) ごみ処理広域化基本構想（朝霞市・和光市ごみ処理広域化協議会）

本市では、保有しているごみ処理施設が老朽化していることから、隣接する朝霞市とごみ処理広域化を協議してきた。平成30年度に「朝霞市・和光市ごみ広域処理に関する基本合意書」を締結し、令和2年5月に「ごみ処理広域化基本構想」を策定した。

基本構想では令和10年度における目標原単位・目標排出量を以下のとおりに設定している。

表 1.2 ごみ処理広域化基本構想における目標値

	令和10（2028）年度目標値	備考
1人1日当たりの生活系ごみ排出量	529g/人・日	「第4次循環型社会形成推進基本計画（環境省）」における家庭系ごみ目標原単位である「2025年までに440g/人・日を達成する」ことを目標とする。 $440\text{g/人・日} \times 120.3\%^{\ast 1} = 529\text{g/人・日}$
事業系ごみ排出量	2,968t/年	「第4次循環型社会形成推進基本計画（環境省）」による事業系ごみの排出目標が全国総量での設定になっており、準用が困難であるため、本市独自で算出した排出量推計値から、基本計画より算出される推計と目標値の差分を減じ、算出する。 $3,130\text{t/年} - 162\text{t/年}^{\ast 2} = 2,968\text{t/年}$

※1 平成30年度（2018）実績における生活系ごみに対する資源ごみの比率は約20.3%であるため、本比率により生活系ごみ原単位を設定する。

※2 基本計画で設定した事業系ごみ排出量の令和4年度推計値2,820t/年と目標値2,658t/年の差分により算出した。

## 2. 関連計画における目標達成状況

第3回審議会「資料3」を一部修正

前項に示した目標値の達成状況を以下に示す。

なお、目標①（令和4年度）は「第五次計画」、目標②（令和10年度）は「ごみ処理広域化基本構想」における目標値である。

### 1) 1人1日当たりの生活系ごみ及び家庭系ごみ排出量

生活系ごみにおいては、平成24年度から減少傾向が続き目標を達成できる見込みであったが、令平成31年度、令和2年度と増加している。新型コロナウイルス拡大防止のため、ステイホームに徹底していたことが要因と考えられる。令和3年度では再び減少傾向を示したが、令和4年度における目標①を達成するのは困難であると考えられる。

また、目標②についても第3回審議会で示した単純推計において令和10年度推計結果が580.77g/人・日であったことから、現状のままでは達成は厳しいといえる。

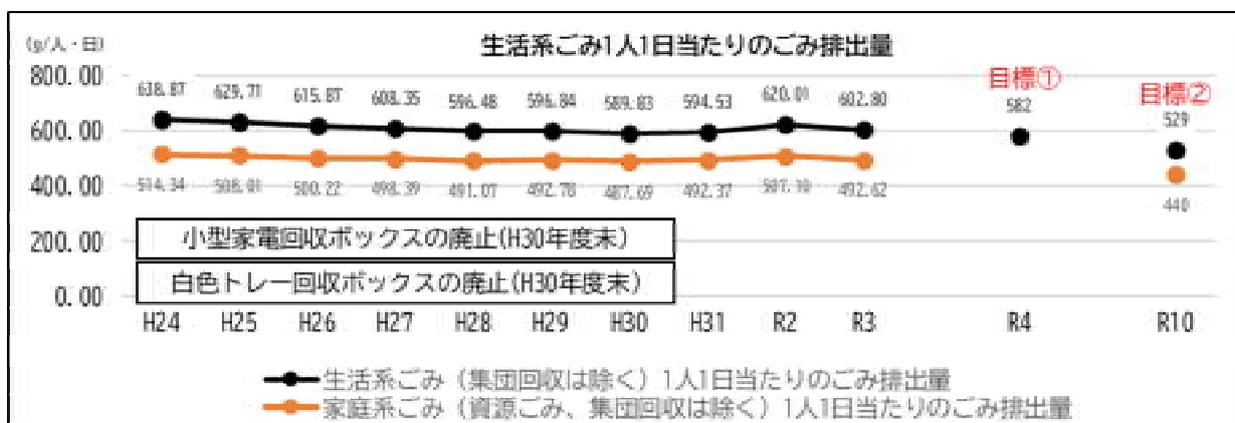


図 2.1 目標達成状況（生活系ごみ及び家庭系ごみ）

〔定義〕生活系ごみとは、家庭から発生するごみから、「資源集団回収」を除いたもの  
 家庭系ごみとは、「生活系ごみ」から「資源ごみ」を除いたもの

### 2) 事業系ごみ排出量

事業系ごみにおいては、平成24年度から増加傾向を示しているため、現状のままでは目標①、目標②の達成は厳しいといえる。

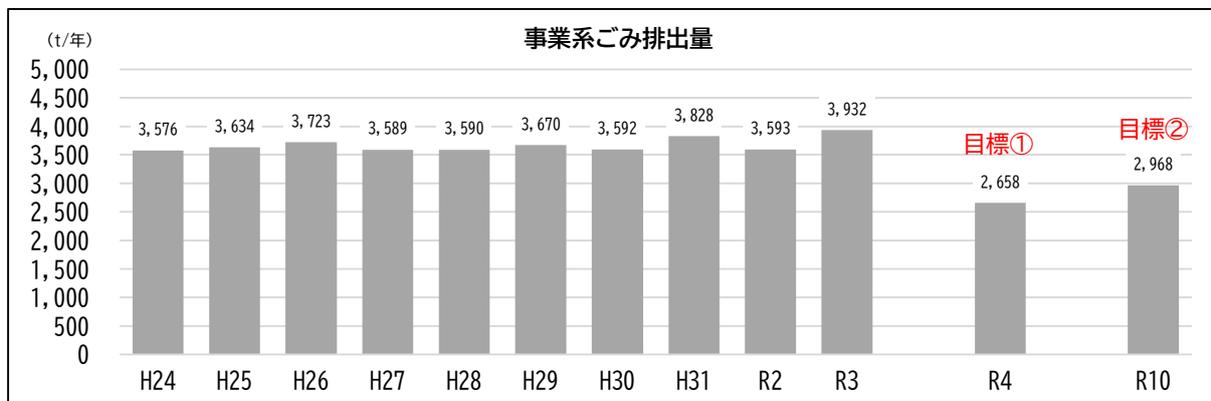


図 2.2 目標達成状況（事業系ごみ）

### 3) 集団回収量

集団回収量においては、平成 26 年度まで微増傾向であったが、それ以降減少しており、特に近年では大幅に減少している。目標①を達成するには、令和 3 年度実績のおよそ倍が必要であり、現状のままでは達成は厳しいといえる。

なお、集団回収単価は平成 22 年度までは 1kg 当たり 5 円であったが、平成 23 年度に改訂されて 1kg 当たり 3 円となっている。

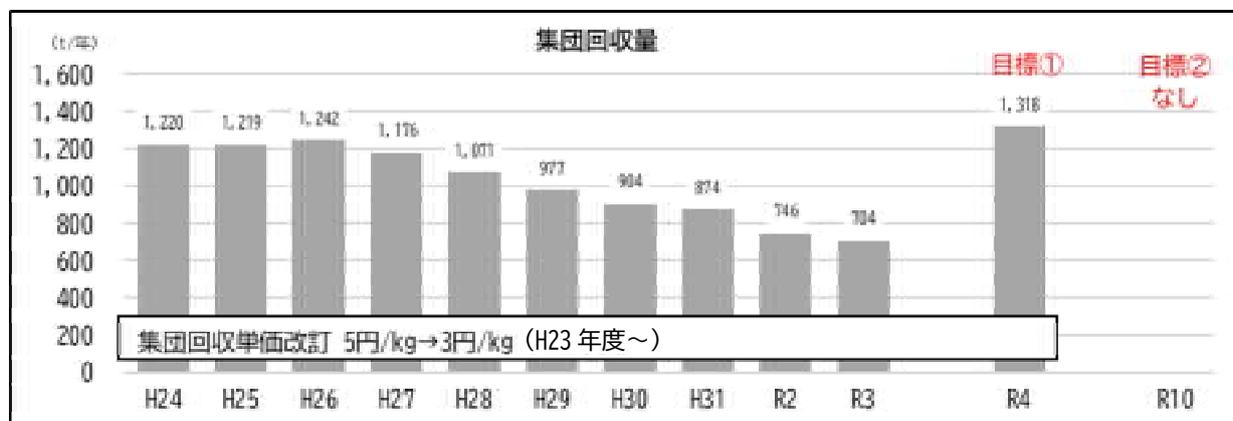


図 2.3 目標達成状況 (集団回収量)

### 4) ごみ総排出量

ごみ総排出量においては、ほぼ横ばいで推移しており、令和 3 年度実績で目標①を達成している。ただし、人口\*が予測より大幅に少ない。

※第四次和光市総合振興基本構想による想定

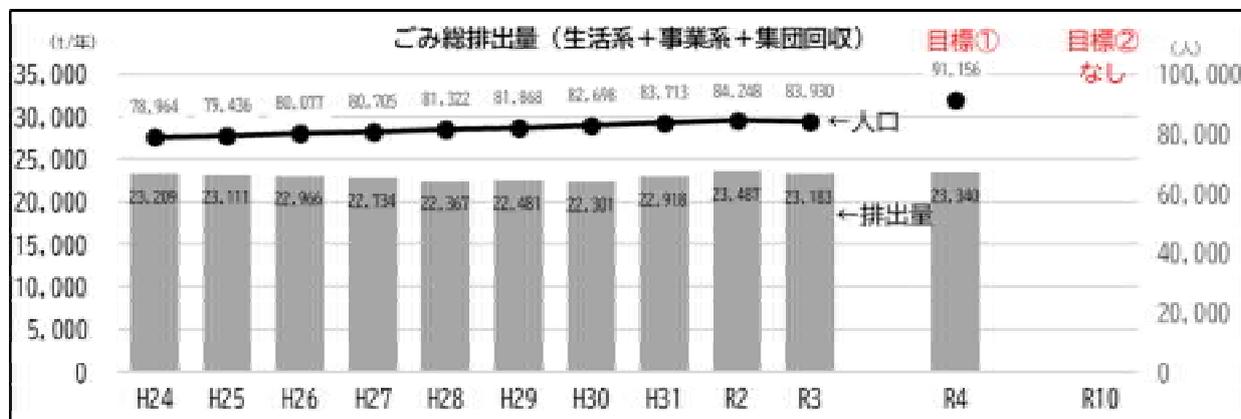


図 2.4 目標達成状況 (ごみ総排出量)

## 5) リサイクル率

リサイクル率においては、いずれの年度においても全国平均※と比較して本市は高い水準にあるといえる。現状のままでは目標①の達成は厳しいといえる。

※一般廃棄物処理実態調査（環境省）より令和2年度全国平均：20.0%

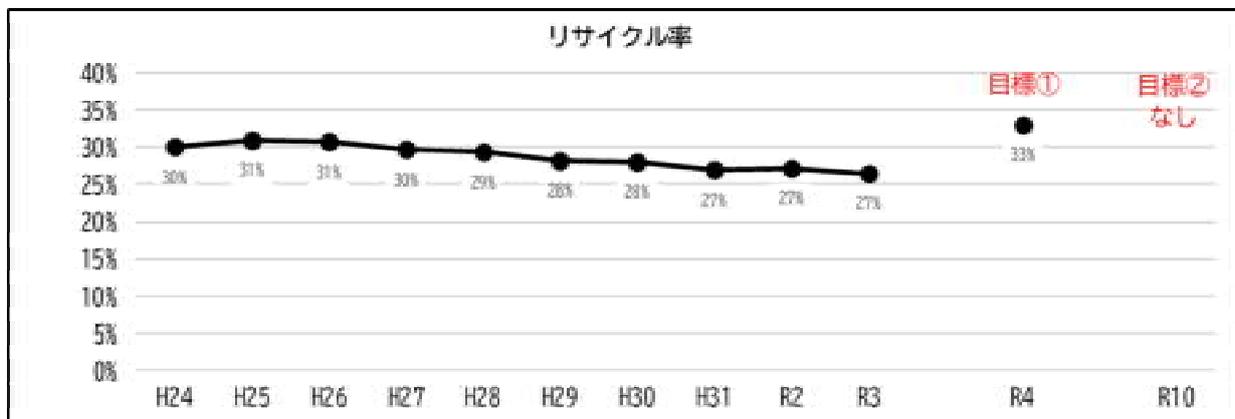


図 2.5 目標達成状況（リサイクル率）

## 6) 最終処分場への搬入量

最終処分場への搬入量においては、平成 25 年度から平成 31 年度まで不燃残渣物を資源化していたことにより目標①を達成している状況にあったが、令和 2 年度以降は、清掃センターの設備が不足していることが原因で資源化することができないため達成できていない。

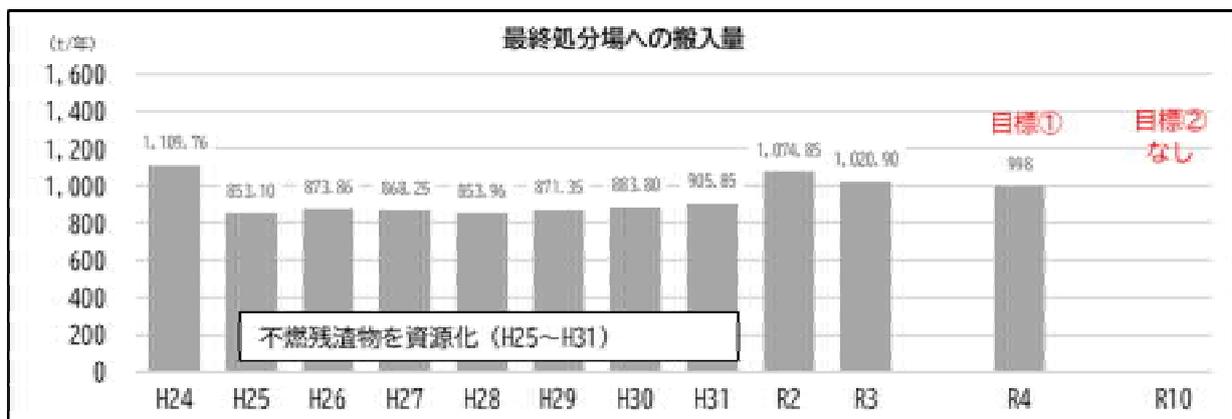


図 2.6 目標達成状況（最終処分場への搬入量）

### 3. 本計画における目標の考え方（案）

「ごみ処理広域化基本構想」で定めた目標を前提とし、本計画におけるごみ減量化目標及びリサイクル率を以下のとおり設定する。

- ・家庭系ごみ : 令和 14 年度に原単位を 440g/人・日とする
- ・集団回収量 : 現状の回収量（704.43 t/年）を維持する
- ・事業系ごみ : 令和 14 年度に排出量を 2,968 t/年とする
- ・リサイクル率 : 令和 14 年度までにリサイクル率を 28%にまで増加させる

表 3.1 目標の設定根拠

指標	目標の設定根拠
家庭系ごみ 原単位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ごみ処理広域化基本構想」における 1 人 1 日当たり生活系ごみ排出量目標値の根拠となっている、1 人 1 日当たり家庭系ごみ排出量目標値「令和 10 年度 440 g/人・日」を前提とする。</li> <li>・令和 11 年度以降も当該目標原単位を維持する。</li> <li>・主に、「燃やすごみ」の発生抑制、「燃やすごみ」に混在している「プラスチック」及び「紙・布類」の資源化促進により、目標達成を目指す。</li> </ul> ⇒令和 14 年度目標値： <u>440.00 g/人・日</u>
集団回収量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団回収量は全国的に減少傾向にあり、本市も同様の傾向にある。</li> <li>・これ以上回収量を減少させないことを目標とし、現状維持（令和 3 年度実績 704.43 t/年にて推移）させる。</li> </ul> ⇒令和 14 年度目標値： <u>704.43 t/年</u>
事業系ごみ 排出量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ごみ処理広域化基本構想」における事業系ごみ排出量目標値「令和 10 年度 2,968 t/年」を前提とする。</li> <li>・令和 11 年度以降も当該目標原単位を維持する。</li> <li>・主に、発生抑制や自主的な資源化促進により、目標達成を目指す。</li> </ul> ⇒令和 14 年度目標値： <u>2,968.00 t/年</u>
リサイクル率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル率は年々減少傾向にある。</li> <li>・「燃やすごみ」からの「プラスチック」及び「紙・布類」の分別促進により、結果としてリサイクル率を 28%にまで増加（回復）させる。</li> </ul> ※第五次計画では 33%を目標としていたが、図 2.5 に示すとおり平成 27 年度以降リサイクル率は減少傾向にあること、全国平均は上回っており資源ごみの分別は高水準にあること、資源化施設における処理システムの大きな変更はないこと等から、p.6～8 に示す分別促進により実現可能な目標値に見直した。 ⇒令和 14 年度目標値： <u>28%</u>
最終処分場 搬入量 (目標値設定なし)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既に焼却灰は全量、ばいじんも可能な限り資源化しており、極限まで搬入量を削減している。(別紙)</li> <li>・リサイクル率の目標値を設定することで、最終処分量の指標になっている。(P6)</li> </ul>



#### 4. リサイクル率の目標達成根拠の考え方 (p.5) の詳細

家庭系ごみの目標値「440g/人・日」(=14,197.68t/年)を達成するためには、ごみの発生抑制の他に燃やすごみのなかに混在している資源ごみの分別を推進しなければならない。

直近の令和3年度における家庭系ごみ排出量は15,091.06t/年であるため、現状から893.38t/年(=15,091.06-14,197.68)の削減が必要となる。内訳は令和3年度比で按分し、燃やすごみ790.13t/年、燃やせないごみ40.40t/年、有害ごみ1.43t/年、粗大ごみ61.42t/年を削減(発生抑制)するものとする。

**燃やせないごみ、有害ごみ、粗大ごみ**は、次のような施策を総合的に行うことにより削減する。

- ・積極的なリフューズ(辞退する、断る)やリユース(再使用)による発生抑制
- ・民間回収の活用による、市収集量の削減(有害ごみ)
- ・袋収集からコンテナ収集への変更による、不適物混入の防止(燃やせないごみ)

**燃やすごみ**は、次の(1)～(3)の1人1日当たり排出量にターゲットを絞って削減する。

令和10年度の削減ピーク時でみると、令和3年度比 要削減量が24.49g/人・日(=790.13t/年)となり、(1)～(3)の削減量はそれぞれ8.16g/人・日(=263.38t/年)ずつである。

- (1) プラスチック分別促進による減量
- (2) 紙・布類分別促進による減量
- (3) 発生抑制による減量(食品ロスの削減等)

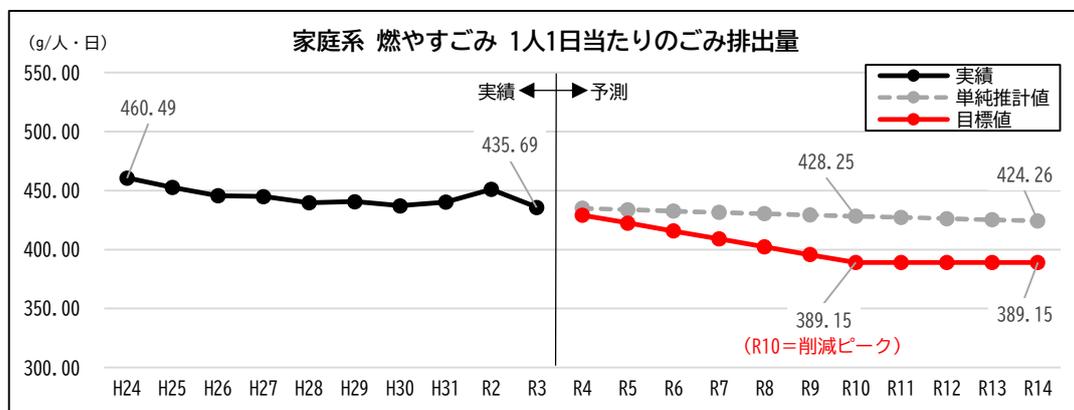


図 4.1 家庭系燃やすごみ1人1日当たりのごみ排出量(単純推計値及び目標値の比較)

表 4.1 目標設定と内訳

	単位	実績	目標	
		令和3年度	令和10年度 (削減ピーク)	令和14年度 (目標年次)
家庭系ごみ	t/年	15,091.06	14,197.68	14,560.32
	g/人・日	492.62	440.00	440.00
要削減量 (R3実績値との差)	t/年	—	(-893.38)	(-530.74)
	g/人・日	—	(-27.69)	(-16.04)
燃やすごみ	t/年	13,347.03	12,556.90	12,877.63
	g/人・日	435.69	389.15	389.15
要削減量 (R3実績値との差)	t/年	—	(-790.13)	(-469.40)
	g/人・日	—	(-24.49)	(-14.18)
内訳	プラスチック分別促進による減量分	t/年	(-263.38)	(-156.47)
		g/人・日	(-8.16)	(-4.73)
	紙・布類分別促進による減量分	t/年	(-263.38)	(-156.47)
		g/人・日	(-8.16)	(-4.73)
	発生抑制による減量分	t/年	(-263.37)	(-156.46)
		g/人・日	(-8.16)	(-4.73)
燃やせないごみ	t/年	682.39	641.99	658.39
	g/人・日	22.28	19.90	19.90
要削減量 (R3実績値との差)	t/年	—	(-40.40)	(-24.00)
	g/人・日	—	(-1.25)	(-0.73)
有害ごみ	t/年	24.16	22.73	23.31
	g/人・日	0.79	0.70	0.70
要削減量 (R3実績値との差)	t/年	—	(-1.43)	(-0.85)
	g/人・日	—	(-0.04)	(-0.03)
粗大ごみ	t/年	1,037.48	976.06	1,000.99
	g/人・日	33.87	30.25	30.25
要削減量 (R3実績値との差)	t/年	—	(-61.42)	(-36.49)
	g/人・日	—	(-1.90)	(-1.10)
人口	人	83,930	88,404	90,662
年間日数	日	365	365	365

( ) は内訳を示す。

「発生抑制による減量分」は要削減量からプラスチック及び紙・布類を差し引いて求めているため、誤差がある。

### (1) プラスチック分別促進の目安

○「プラスチック資源循環促進法」(令和4年4月)の基礎となる「プラスチック資源循環戦略」では、令和17年度( )において使用済みプラスチックを100%リユース・リサイクルする目標が掲げられている。本市においても、さらなるプラスチックの分別促進を行う必要がある。

○桶川市の例※を当てはめると、本市のプラスチック潜在量は2,396.34t/年(令和3年度)と推定される。このうち、分別回収量が826.11t/年(令和3年度)であるため、**1,570.23t/年**(令和3年度)分のプラスチックが**燃やすごみに混在している**と推定される。

※埼玉県「市町村回収モデル実証事業」(平成29年度)における桶川市の調査結果より、容器包装プラスチックが家庭ごみの10.8%、製品プラスチックが家庭ごみの1.7%に相当すると試算した。

[https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/209756/platform\\_kaisyumodel.pdf](https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/209756/platform_kaisyumodel.pdf)

また、すべて燃やすごみに混入していると仮定し、燃やすごみからの分別促進量を試算した。

○令和10年度の削減ピーク時における削減量263.38t/年(8.16g/人・日)は、**燃やすごみ混在量のうち16.8%**(=263.38÷1,570.23)に相当する。

【参考】1人1日当たり削減量8.16g/人・日の目安

ジップロック1枚(10g)、プラ磁器カード2枚(10g)

## ②紙・布類分別促進の目安

○市民アンケート結果では、雑がみ（お菓子やティッシュの紙箱、包装紙、紙袋など）について「燃やすごみとしてごみ集積場所に排出」が最も多く59.9%であり、次点の「資源物としてごみ集積場所に排出」27.6%の2倍以上となっていたことから、さらなる分別促進が課題となっている。

○京都市の例※を当てはめると、本市の**燃やすごみに混在するリサイクル可能な紙類は1,658.50t/年（令和3年度）と推定**される。

※京都市「家庭ごみの細組成調査」令和2年度調査結果より、家庭系燃やすごみに含まれる紙ごみが28.5%、このうちリサイクルできるものが43.6%（古紙類4.7%+雑がみ38.9%）であるとして試算した。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/cmsfiles/contents/0000248/248968/R02katei.pdf>

○令和10年度ピーク時における削減量263.38t/年(8.16g/人・日)は、**燃やすごみ混在量のうち15.9%**（=263.38÷1,658.50）に相当する。

【参考】1人1日当たり削減量8.16g/人・日の目安

長形3号封筒2枚（10g）、A4コピー用紙2枚（9g）

## ③発生抑制の考え方

○「食品ロス削減推進法」（令和元年5月）では、食品ロスをピーク時の半減とする目標が掲げられている。本市においても、さらなる食品ロスの発生抑制により、燃やすごみ量の削減を行う必要がある。

【参考】1人1日当たり削減量8.16g/人・日の目安

小松菜1枚（10g）、巨峰1粒（10g）、砂糖大さじ1杯（10g）

以上の取組により、資源ごみの分別促進と燃やすごみの発生抑制を行い、リサイクル率を令和10年度ピーク時において29.1%、令和14年度目標年次において28.0%とする。

表 4.2 資源ごみの分別促進とリサイクル率の目標

	単位	実績		
		令和3年度	令和10年度 (削減ピーク)	令和14年度 (目標年次)
資源ごみ	t/年	3,375.24	3,605.72	3,377.22
びん	t/年	519.33	474.16	471.90
かん	t/年	155.15	141.63	140.96
紙・布類	t/年	1,563.13	1,688.94	1,575.23
内 単純推計値	t/年	—	(1,425.56)	(1,418.76)
内 分別促進による増加分	t/年	—	(263.38)	(156.47)
プラスチック	t/年	826.11	1,017.73	907.22
内 単純推計値	t/年	—	(754.35)	(750.75)
内 分別促進による増加分	t/年	—	(263.38)	(156.47)
ペットボトル	t/年	311.52	283.26	281.91
集団回収量	t/年	704.43	704.43	704.43
資源化量	t/年	6,055.48	6,248.88	6,042.70
焼却施設からの資源化量	t/年	1,544.25	1,392.52	1,416.76
粗大選別ラインからの資源化量	t/年	1,380.89	1,388.54	1,362.26
プラスチック選別ラインからの資源化量	t/年	953.36	1,086.27	995.05
直接資源化量（紙・布類）	t/年	1,472.55	1,677.12	1,564.20
集団回収量	t/年	704.43	704.43	704.43
リサイクル率	—	26.2%	29.1%	28.0%

## 5. 目標値まとめ

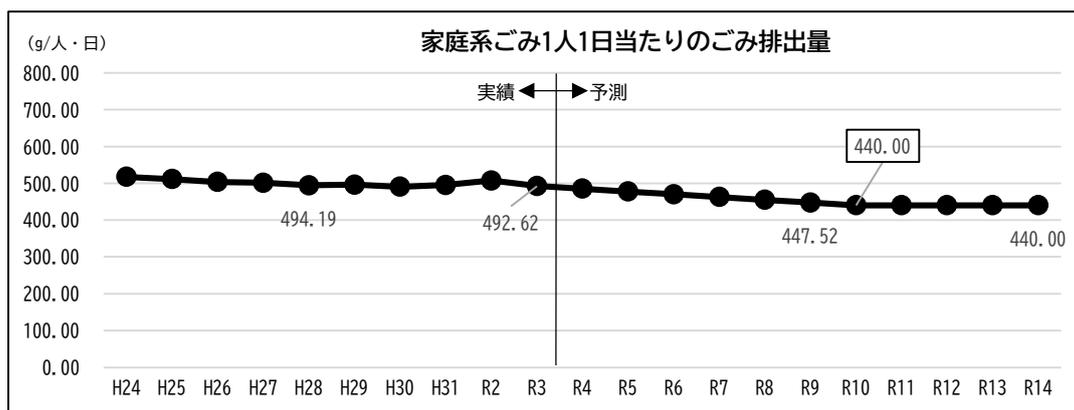


図 5.1 家庭系ごみ目標値

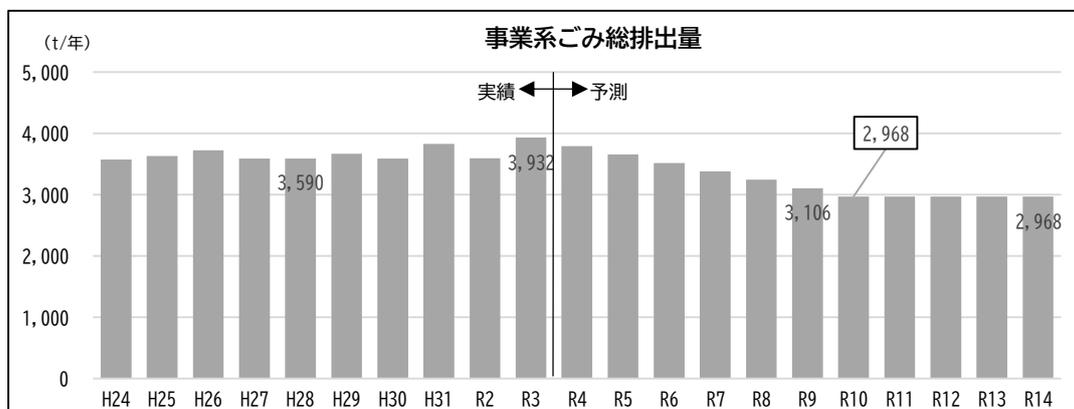


図 5.2 事業系ごみ目標値

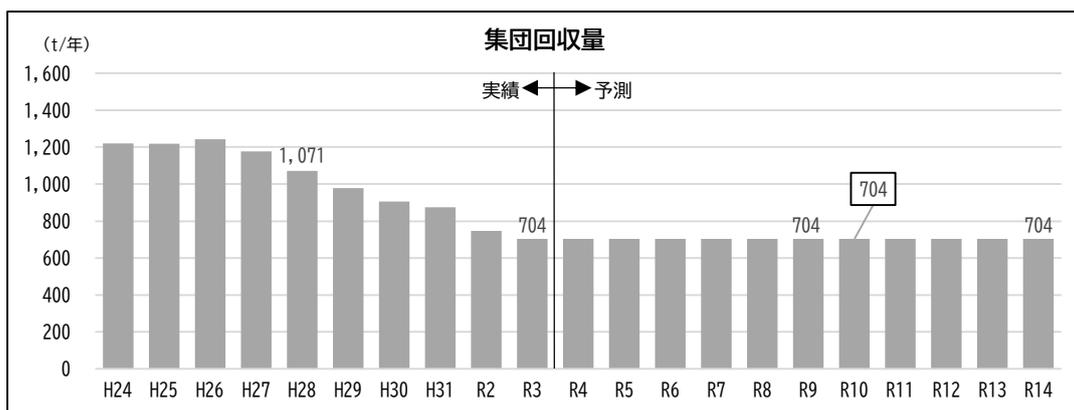


図 5.3 集団回収量目標値

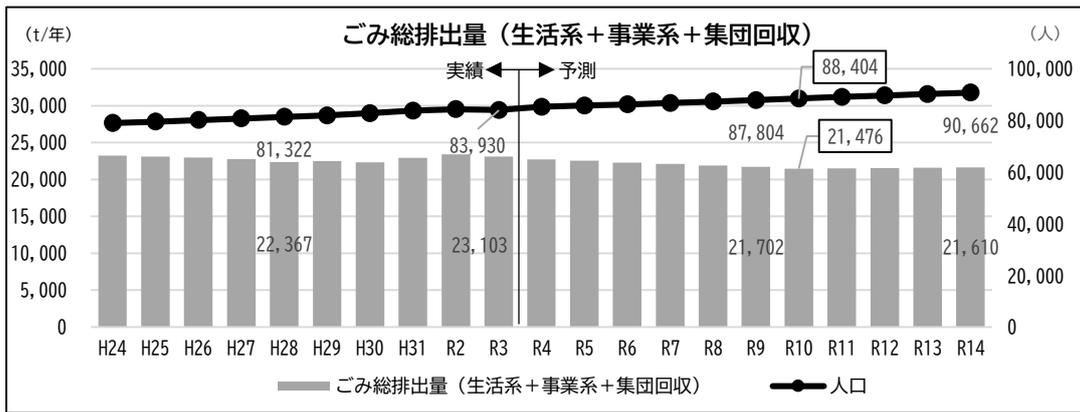


図 5.4 人口とごみ総排出量目標値

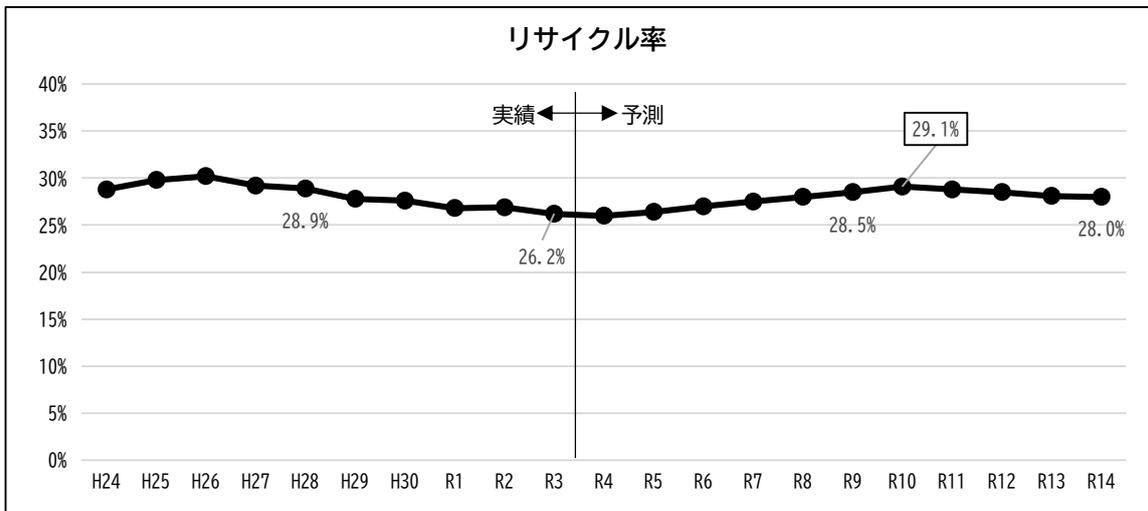


図 5.5 リサイクル率目標値

参考資料

1) 排出量目標値一覧

		実績										予測										備考				
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13		R14			
人口	(人)	78,964	79,436	80,077	80,705	81,322	81,868	82,698	83,713	84,248	83,930	85,201	85,662	86,134	86,666	87,221	87,804	88,404	89,029	89,566	90,113	90,662	a : 人口ビジョン			
年間日数	(日)	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	b : 年間日数		
排出量 家庭系	生活系ごみ	燃やすごみ	要削減量 (R3実績値との差)																					c : $(x \times a \times b \div 10^6) \times$ 令和3年度実績割合		
			内訳	プラスチック分別促進による減量分																						① : $c - R3(c)$
				紙・布類分別促進による減量分																						② : $① \times 1/3$
				発生抑制による減量分																						③ : $① \times 1/3$
				発生抑制による減量分																						④ : $① - ② - ③$
		燃やさないごみ	696.11	715.31	695.07	682.54	657.40	645.35	646.34	673.85	735.79	682.39	682.15	677.08	668.26	661.63	655.04	650.31	641.99	646.53	650.43	656.20	658.39	d : $(x \times a \times b \div 10^6) \times$ 令和3年度実績割合		
		有害ごみ	27.68	26.10	28.93	24.68	22.63	21.44	17.91	24.57	28.35	24.16	24.15	23.97	23.66	23.42	23.19	23.02	22.73	22.89	23.03	23.23	23.31	e : $(x \times a \times b \div 10^6) \times$ 令和3年度実績割合		
		粗大ごみ	828.20	865.80	875.41	875.79	847.75	894.52	865.26	903.56	962.38	1,037.48	1,037.12	1,029.40	1,015.99	1,005.91	995.90	988.71	976.06	982.96	988.89	997.66	1,000.99	f : $(x \times a \times b \div 10^6) \times$ 令和3年度実績割合		
		資源ごみ	3,589.32	3,528.55	3,380.36	3,248.10	3,128.83	3,109.53	3,083.23	3,130.12	3,471.95	3,375.24	3,141.53	3,200.45	3,292.98	3,369.20	3,446.63	3,510.45	3,605.72	3,543.92	3,487.77	3,417.05	3,377.22	g : $h+i+j+k+l$		
		びん	441.87	516.43	524.35	524.78	505.70	497.10	475.52	470.72	531.50	519.33	483.32	482.20	478.74	477.16	475.86	476.19	474.16	473.76	472.94	473.63	471.90	h : 単純推計値		
			かん	258.21	185.16	130.35	123.19	116.37	127.92	134.88	135.86	155.07	155.15	144.37	144.03	143.00	142.53	142.14	142.24	141.63	141.51	141.27	141.47	140.96	i : 単純推計値	
		紙・布類	1,782.01	1,733.59	1,642.58	1,529.67	1,449.71	1,449.15	1,423.26	1,466.86	1,648.14	1,563.13	1,454.64	1,484.37	1,531.46	1,569.96	1,608.98	1,640.81	1,688.94	1,658.13	1,630.25	1,594.73	1,575.23	j : 目標値		
			内訳																						⑤ : 単純推計値	
		分別促進による増加分																							⑥ : $⑤ + (③ \times -1)$	
		プラスチック	847.85	840.54	836.84	831.91	817.02	784.14	785.94	786.57	839.77	826.11	770.46	801.78	853.78	894.49	935.37	966.73	1,017.73	987.49	960.77	924.27	907.22	k : 目標値		
内訳																							⑦ : 単純推計値			
分別促進による増加分																							⑧ : $⑦ + (② \times -1)$			
ペットボトル	259.38	252.83	246.24	238.55	240.03	251.22	263.63	270.11	297.47	311.52	288.74	288.07	286.00	285.06	284.28	284.48	283.26	283.03	282.54	282.95	281.91	l : 単純推計値				
集団回収	18,413.52	18,257.82	18,000.79	17,969.60	17,705.13	17,834.69	17,804.02	18,215.70	19,065.62	18,466.30	18,227.35	18,173.99	18,071.47	18,001.09	17,932.81	17,892.07	17,803.40	17,841.98	17,872.07	17,928.85	17,937.54	m : $c+d+e+f+g$				
事業系ごみ	19,633.44	19,476.69	19,242.65	19,145.35	18,776.26	18,811.40	18,708.51	19,089.55	19,812.05	19,170.73	18,931.78	18,878.42	18,775.90	18,705.52	18,637.24	18,596.50	18,507.83	18,546.41	18,576.50	18,633.28	18,641.97	n : 目標値 (R3実績)				
事業系ごみ	燃やすごみ	3,458.24	3,534.55	3,610.69	3,505.60	3,502.43	3,581.38	3,504.64	3,724.59	3,495.17	3,851.54	3,714.67	3,579.84	3,445.00	3,310.18	3,175.34	3,040.51	2,905.67	2,905.67	2,905.67	2,905.67	2,905.67	o : $an+ao$			
	燃やさないごみ	60.40	41.51	48.48	49.38	53.31	53.32	43.28	44.62	39.68	43.11	41.74	40.22	38.71	37.19	35.68	34.16	32.65	32.65	32.65	32.65	32.65	p : $v \times$ 令和3年度実績割合			
	粗大ごみ	42.05	42.18	60.28	31.11	33.89	35.11	44.12	58.97	57.93	37.43	37.94	36.57	35.19	33.81	32.43	31.06	29.68	29.68	29.68	29.68	29.68	q : $v \times$ 令和3年度実績割合			
	びん	4.92	4.61	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	r : $v \times$ 令和3年度実績割合			
	かん	10.15	11.12	3.58	2.83	0.82	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	s : $v \times$ 令和3年度実績割合			
	紙・布類	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	t : $v \times$ 令和3年度実績割合		
ごみ総排出量	23,209.20	23,110.66	22,965.68	22,734.27	22,366.71	22,481.21	22,300.64	22,917.73	23,404.83	23,102.81	22,726.13	22,535.05	22,294.80	22,086.70	21,880.69	21,702.23	21,475.83	21,514.41	21,544.50	21,601.28	21,609.97	u : $v \times$ 令和3年度実績割合				
1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	(g/人・日)	517.34	511.24	503.57	501.33	494.19	495.86	490.47	495.26	507.10	492.62	485.10	477.59	470.07	462.55	455.03	447.52	440.00	440.00	440.00	440.00	440.00	v : 目標値 (令和10年度以降 : 2,968 t/年)			
1人1日当たりの生活系資源ごみ排出量	(g/人・日)	121.53	118.46	112.30	107.02	102.29	100.98	99.36	99.26	112.91	110.18	101.02	102.08	104.74	106.51	108.26	109.24	111.74	109.06	106.69	103.61	102.06	w : $o+v$			
1人1日当たりの生活系ごみ排出量	(g/人・日)	638.87	629.71	615.87	608.35	596.48	596.84	589.83	594.53	620.01	602.80	586.12	579.67	574.81	569.06	563.29	556.76	551.74	549.06	546.69	543.61	542.06	x : 目標値 (令和10年度以降 : 440g/人・日)			
1人1日当たりの集団回収量	(g/人・日)	42.33	42.04	42.49	39.80	36.09	32.69	29.97	28.52	24.27	22.99	22.65	22.47	22.41	22.27	22.13	21.92	21.83	21.68	21.55	21.36	21.29	y : $g \div a \div b \times 10^6$			
1日当たりの事業系ごみ	(t/日)	9.80	9.96	10.20	9.81	9.84	10.05	9.84	10.46	9.84	10.77	10.40	9.99	9.64	9.26	8.89	8.49	8.13	8.13	8.13	8.11	8.13	z : $x+y$			
1人1日当たりのごみ排出量	(g/人・日)	805.26	797.08	785.74	769.66	753.53	752.34	738.80	747.99	761.12	754.14	730.78	718.77	709.15	698.22	687.30	675.32	665.56	662.07	659.02	654.95	653.03	aa : $n \div a \div b \times 10^6$			
																							ab : $v \div a \div b \times 10^6$			
																							ac : $w \div a \div d \times 10^6$			

2) 処理・処分量目標値一覧

		実績														予測										備考
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14				
焼却施設	焼却量	17,587.35	17,577.84	17,581.46	17,576.50	17,374.10	17,703.47	17,581.58	18,236.56	18,451.74	18,385.56	18,116.37	17,889.15	17,592.36	17,336.99	17,082.66	16,863.56	16,577.55	16,657.71	16,725.95	16,829.31	16,866.06	ad : ae+ah			
	搬入量	16,816.92	16,750.44	16,729.68	16,731.03	16,643.46	16,837.29	16,779.93	17,296.95	17,444.35	17,278.89	17,057.07	16,822.93	16,515.58	16,251.11	15,987.39	15,760.09	15,462.57	15,551.35	15,627.62	15,740.38	15,783.30	ae : af+ag			
	家庭系ごみ	13,358.68	13,215.89	13,118.99	13,225.43	13,141.03	13,255.91	13,275.29	13,572.36	13,949.18	13,427.35	13,342.40	13,243.09	13,070.58	12,940.93	12,812.05	12,719.58	12,556.90	12,645.68	12,721.95	12,834.71	12,877.63	af : d			
	事業系ごみ	3,458.24	3,534.55	3,610.69	3,505.60	3,502.43	3,581.38	3,504.64	3,724.59	3,495.17	3,851.54	3,714.67	3,579.84	3,445.00	3,310.18	3,175.34	3,040.51	2,905.67	2,905.67	2,905.67	2,905.67	2,905.67	ag : p			
	他選別ラインからの搬入量	770.43	827.40	851.78	845.47	730.64	866.18	801.65	939.61	1,007.39	1,095.88	1,059.30	1,066.22	1,076.78	1,085.88	1,095.27	1,103.47	1,114.98	1,106.36	1,098.33	1,088.93	1,082.76	ah : ai+aj+ak			
	可燃残渣(粗大選別ライン)	632.29	722.44	744.07	719.81	627.96	674.81	662.36	809.46	851.53	939.70	917.78	920.69	924.73	928.63	932.77	936.83	941.84	937.21	932.75	928.07	924.28	ai : as×令和3年度実績割合			
	可燃返品分(プラスチック選別ライン)	108.13	79	88.76	106.29	87.44	183.35	129.19	117.58	148.12	145.92	131.34	135.14	141.33	146.26	151.24	155.15	161.32	157.54	154.17	149.7	147.45	aj : by×令和3年度実績割合			
	布返品分(紙・布類)	30.01	25.96	18.95	19.37	15.24	8.02	10.10	12.57	7.74	10.26	10.18	10.39	10.72	10.99	11.26	11.49	11.82	11.61	11.41	11.16	11.03	ak : av×令和3年度実績割合			
	資源化量	1,447.27	1,664.19	1,681.07	1,646.66	1,634.33	1,640.18	1,600.03	1,698.07	1,593.57	1,544.25	1,521.78	1,502.69	1,477.75	1,456.30	1,434.95	1,416.54	1,392.52	1,399.25	1,404.98	1,413.66	1,416.76	al : am+an+ao			
	焼却灰等(人工砂化)	1,026.90	727.95	709.11	413.97	390.12	393.54	378.90	401.40	194.37	117.44	108.70	107.33	105.55	104.02	102.50	101.18	99.47	99.95	100.36	100.98	101.20	am : ac×令和3年度実績割合			
	焼却灰(セメント化)	420.37	470.32	481.34	476.27	491.89	482.58	475.67	499.45	499.45	476.68	471.03	465.12	457.40	450.76	444.15	438.45	431.02	433.10	434.87	437.56	438.52	an : ac×令和3年度実績割合			
	焼却灰(その他)	0.00	465.92	490.62	756.42	752.32	764.06	745.46	797.22	899.75	950.13	942.05	930.24	914.80	901.52	888.30	876.91	862.03	866.20	869.75	875.12	877.04	ao : ac×令和3年度実績割合			
	埋立量	839.39	853.1	873.86	868.25	853.96	871.35	883.8	905.85	936.88	924.61	905.82	894.46	879.62	866.85	854.13	843.18	828.88	832.89	836.3	841.47	843.3	ap : aq			
	ばいじん	839.39	853.10	873.86	868.25	853.96	871.35	883.80	905.85	936.88	924.61	905.82	894.46	879.62	866.85	854.13	843.18	828.88	832.89	836.3	841.47	843.3	aq : ad×令和3年度実績割合			
粗大選別ライン	粗大選別ライン処理量	4,090.49	4,072.70	3,929.71	3,775.63	3,616.10	3,654.19	3,597.25	3,708.91	4,096.57	3,996.95	3,919.20	3,932.01	3,949.83	3,966.94	3,985.08	4,002.77	4,024.75	4,004.63	3,985.30	3,964.94	3,948.57	ar : s+z			
	搬入量	4,065.13	4,047.98	3,911.06	3,757.03	3,595.07	3,631.85	3,566.65	3,690.25	4,076.81	3,981.86	3,905.43	3,917.84	3,935.01	3,951.61	3,969.22	3,986.50	4,007.84	3,988.11	3,969.14	3,949.25	3,933.11	as : at+av合計			
	燃やせないごみ	756.51	756.82	743.55	731.92	710.71	698.67	689.62	718.47	775.47	725.50	723.89	717.30	706.97	698.82	690.72	684.47	674.64	679.18	683.08	688.85	691.04	at : e+g			
	有害ごみ	27.68	26.10	28.93	24.68	22.63	21.44	17.91	24.57	28.35	24.16	24.15	23.97	23.66	23.42	23.19	23.02	22.73	22.89	23.03	23.23	23.31	au : f			
	粗大ごみ	870.25	907.98	935.69	906.90	881.64	929.63	909.38	962.53	1,020.31	1,074.91	1,075.06	1,065.97	1,051.18	1,039.72	1,028.33	1,019.77	1,005.74	1,012.64	1,018.57	1,027.34	1,030.67	av : g+t			
	びん	446.79	521.04	524.35	524.78	505.70	497.10	475.59	470.72	531.50	519.33	483.32	482.20	478.74	477.16	475.86	476.19	474.16	473.76	472.94	473.63	471.90	aw : h+s			
	かん	268.36	196.28	133.93	126.02	117.19	127.92	134.90	135.86	155.07	155.15	144.37	144.03	143.00	142.53	142.14	142.24	141.63	141.51	141.27	141.47	140.96	ax : i+t			
	紙・布類	1,695.54	1,639.76	1,544.61	1,442.73	1,357.20	1,357.09	1,339.25	1,378.10	1,566.11	1,482.81	1,454.64	1,484.37	1,531.46	1,569.96	1,608.98	1,640.81	1,688.94	1,658.13	1,630.25	1,594.73	1,575.23	ay : i+u			
	他選別ラインからの搬入量	25.36	24.72	18.65	18.60	21.03	22.34	30.60	18.66	19.76	15.09	13.77	14.17	14.82	15.33	15.86	16.27	16.91	16.52	16.16	15.69	15.46	az : az			
	不燃返品分(プラスチック選別ライン)	25.36	24.72	18.65	18.60	21.03	22.34	30.60	18.66	19.76	15.09	13.77	14.17	14.82	15.33	15.86	16.27	16.91	16.52	16.16	15.69	15.46	ba : by×令和3年度実績割合			
	資源化量	1,354.16	1,363.33	1,466.20	1,432.68	1,427.46	1,418.59	1,384.18	1,315.86	1,460.87	1,380.89	1,352.12	1,356.54	1,362.69	1,368.59	1,374.85	1,380.96	1,388.54	1,381.60	1,374.93	1,367.90	1,362.26	bb : ar×令和3年度実績割合			
	無色びん	240.71	249.88	246.06	249.44	233.49	241.27	223.53	217.41	234.78	225.04	220.40	221.12	222.12	223.08	224.10	225.10	226.33	225.20	224.11	222.97	222.05	bc : bb×令和3年度実績割合			
	茶色びん	159.91	159.91	163.33	168.83	149.59	147.61	150.45	136.22	137.58	139.71	136.56	137.01	137.63	138.23	138.86	139.48	140.24	139.54	138.87	138.16	137.59	bd : bb×令和3年度実績割合			
	その他びん	202.91	202.91	215.22	214.29	225.10	211.84	198.72	212.86	236.05	232.21	227.16	227.90	228.93	229.92	230.97	232.00	233.27	232.11	230.99	229.81	228.86	be : bb×令和3年度実績割合			
	アルミ	106.18	106.18	114.14	121.66	128.27	124.44	120.52	128.01	144.23	149.16	146.03	146.51	147.17	147.81	148.48	149.14	149.96	149.21	148.49	147.73	147.12	bf : bb×令和3年度実績割合			
	鉄(スチール)	166.03	166.03	151.29	132.63	136.52	127.51	122.12	116.55	132.08	121.26	118.99	119.38	119.92	120.44	120.99	121.52	122.19	121.58	120.99	120.38	119.88	bg : bb×令和3年度実績割合			
	くず鉄	391.94	391.94	337.21	334.54	338.56	359.64	362.52	411.83	447.12	404.01	396.16	397.45	399.27	400.98	402.84	404.63	406.85	404.82	402.87	400.79	399.14	bh : bb×令和3年度実績割合			
	非鉄	12.89	12.89	8.90	10.01	15.45	15.70	22.89	27.46	38.25	33.07	32.45	32.56	32.70	32.85	33.00	33.14	33.32	33.16	33.00	32.83	32.69	bi : bb×令和3年度実績割合			
	焼却灰混入鉄	7.34	7.34	6.34	7.98	8.83	3.79	1.51	5.52	7.80	10.79	10.82	10.85	10.90	10.95	11.00	11.05	11.11	11.05	11.00	10.94	10.90	bj : bb×令和3年度実績割合			
	廃家電リサイクル	4.56	4.56	2.09	1.46	2.06	1.57	1.39	1.52	1.97	1.89	1.35	1.36	1.36	1.37	1.37	1.38	1.39	1.38	1.37	1.37	1.36	bk : bb×令和3年度実績割合			
	小型家電リサイクル	9.86	9.86	49.96	40.13	27.54	30.00	32.34	2.20	0.71	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bl : bb×令和3年度実績割合			
	Ni,Ncd,Liバッテリー	0.00	0.00	0.00	0.00	0.52	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bm : bb×令和3年度実績割合			
	携帯電話(リサイクル)	0.15	0.15	0.16	0.20	0.07	0.06	0.00	0.08	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bn : bb×令和3年度実績割合			
	乾電池・蛍光灯	19.98	19.98	32.54	27.73	26.56	29.04	28.00	25.55	30.66	30.10	29.75	29.84	29.98	30.11	30.25	30.38	30.55	30.40	30.25	30.09	29.97	bo : bb×令和3年度実績割合			
	弱電有価物	1.57	1.57	5.88	6.95	6.99	7.61	4.98	4.64	7.81	10.03	9.46	9.50	9.54	9.58	9.62	9.67	9.72	9.67	9.62	9.58	9.54	bp : bb×令和3年度実績割合			
	廃油	0.77	0.77	0.38	0.60	0.64	0.55	0.98	0.64	1.11	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bq : bb×令和3年度実績割合			
	羽毛布団	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	br : bb×令和3年度実績割合			
	不燃粗大ごみ(熱回収等)	0.00	0.00	102.29	95.52	106.00	106.12	103.34	13.88	10.38	4.51	4.06	4.07	4.09	4.11	4.12	4.14	4.17	4.14	4.12	4.10	4.09	bs : bb×令和3年度実績割合			
	破碎不適合物	1.79	1.79	1.14	1.15	1.56	0.00	1.52	1.10	30.12	18.81	18.93	18.99	19.08	19.16	19.25	19.33	19.44	19.34	19.25	19.15	19.07	bt : bb×令和3年度実績割合			
	破碎不適合物(引き渡し)	27.57	27.57	29.27	19.56	19.71	11.84	9.37	10.36	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	bu : bb×令和3年度実績割合			
	埋立量	270.37	245.65	224.72	219.73	203.37	202.91	211.29	205.38	217.37	192.87	188.12	188.74	189.59	190.41	191.28	192.13	193.19	192.22	191.29	190.32	189.53	bv : bw			
	ガラス・陶磁器類	270.37	245.65	224.72	219.73	203.37	202.91	211.29	205.38	217.37	192.87	188.12	188.74	189.59	190.41	191.28	192.13	193.19	192.22	191.29	190.32	189.53	bw : ar×令和3年度実績割合			
	プラスチック選別ライン	プラスチック選別ライン																								

施策体系 (案)

基本理念	基本方針	施策の方向性	施策				施策の効果	各主体の取組			
			重み付け	具体的な施策	分類	(内容)		市民	事業者	行政	
持続可能な社会の実現を図るために、市民・事業者・行政の協働や4Rを推進してごみ減量・資源化目標を達成するとともに、平時と災害時の双方の局面を前提とした処理体制を構築する。	ごみ減量・資源化目標の達成	減量・資源化の意識醸成	重点	ごみ処理数値目標の達成	継続	・「家庭系燃やすごみ10%削減」「プラスチックごみゼロ」などわかりやすい目標値の周知 ・家庭でできる具体的な減量取組の解説	ごみ減量 (全ての目標値)	・目標達成に向けた4Rの取組み実施	・目標達成に向けた4Rの取組み実施	・目標の周知とモニタリングの実施、報告 ・指定ごみ袋の導入 (例)家庭系燃やすごみは『R3:438g→R14:389g』と、10年間で約50gの減量(11%減)が必要となります。「10%削減ライン」をデザインした指定ごみ袋の導入を検討します。【参照】事例①	
		発生抑制・再使用の推進	重点	食品ロスの削減対策	継続	・外食店舗と連携した3010運動推進や啓発ポップの設置 ・食品関連事業者の取組評価 ・食堂やレストランでの食品ロスメニューの導入の啓発など【参照】事例②	ごみ減量 (家庭系燃やすごみ、事業系燃やすごみ)	・計画的な買い物をする ・食べ残しをしない ・生ごみは水切りを徹底する	・スーパーにおける量り売り、少量売り、売切りの徹底 ・外食における小盛メニューや持ち帰り、3010運動の推進	・食品ロス削減に資する情報の提供 ・事業者と連携した食品ロス削減運動の展開	
				リフューズの推進(発生抑制)	継続	・不要なものを発生させない ・マイバック・マイボトル利用等の促進	ごみ減量 (生活系ごみ)	・レジ袋や使い捨てスプーンなど不要なものをもたらない ・マイバックやマイボトルを携帯する	・レジ袋や使い捨てスプーンなど過剰に渡さない ・商品の過剰な包装を控える	・市民や事業者に対する情報発信	
				リユースの推進(再使用)	継続	・民間リユースサイトを利用したリユースの推進 ・リユース施設の整備	ごみ減量 (家庭系ごみ)	・衣類や家具などを捨てずにリユースする	・オフィス家具等のリユースの推進 ・行政と連携したリユースの場の提供	・新たなリユース拠点整備の検討や、民間サイトを含む情報交換の支援	
		資源化の推進	重点	資源物の分別徹底	継続	・プラスチック資源循環促進法に係る省令に基づくプラスチックごみ分別基準の見直し・周知 ・小売店と連携した店頭回収のPR促進 ・雑がみ分別推進の情報発信、出し方見直し ・拠点回収のPR及び検討	ごみ減量 (生活系ごみ)	・店頭回収等の積極的な利用 ・雑がみの分別排出 ・資源物の分別徹底	・行政との協働による店頭回収の推進 ・資源物の分別徹底	・店頭回収のPR ・雑がみの回収促進 ・市民・事業者に対する資源物分別の周知徹底	
	市民・事業者・行政の協働による資源循環の推進	市民や事業者の分別推進		分別説明会の実施	継続	・講座や説明会の積極的な情報発信 ・若年層や子育て世代が集まるイベント等での分別体験会などの実施	リサイクル率の向上	・分別説明会への参加	・分別説明会への参加	・市民団体、学校、事業者等に向けた分別説明会の実施	
				事業系ごみ適正処理啓発	継続	・適正処理の情報発信(和光市商工会、許可業者と協力) ・事業系ごみの定期的な確認(展開検査、立入調査) ・管理責任者届や計画書の提出 ・事業系有料シール券の見直し ・一般廃棄物処分業者の情報発信	(ごみ減量) (事業系ごみ)		・集積所収集の適正利用 ・ごみ減量、分別の徹底 ・事業系一般廃棄物の減量等に関する計画書、一般廃棄物管理責任者の提出	・「事業系ごみの適正処理と減量の手引き」の配布 ・有料シール券システム見直し ・定期的な展開検査の実施 ・事業用大規模建築物の認定	
		地域におけるリサイクルの推進		集団回収の推進	継続	・各種地域団体に向けた市内回収業者の紹介及び情報発信 ・補助金単価見直しの検討	集団回収推進	・制度を活用したりリサイクル活動の活性化		・登録団体の成果や費用対効果を踏まえた制度の継続的改善	
		情報発信、環境学習の推進	重点	わかりやすい情報提供	継続	・戸籍住民課と連携した転入者への情報提供の拡大 ・パンフレットの全戸配布とSNS等への掲載 ・SNS等を活用したごみ処理状況等の発信 ・分別アプリ(外国語版も)の導入、情報発信【参照】事例④	ごみ減量 (生活系ごみ)				・若年層や転入者へのわかりやすい情報提供 ・外国人に向けた情報提供の充実 ・「資源とごみの分け方・出し方」パンフレットの配布と活用 ・ごみ分別アプリの導入
				お届け講座・環境学習(教育)の実施	継続	・学生や市民、地域団体、事業所等との意見交換ワークショップの実施 ・環境学習・環境教育機能の整備	リサイクル率の向上	・地域における環境学習・環境教育の実施	・地域への協力、支援	・施設見学の実施と、教育プログラムの継続的見直し ・環境学習機能の整備 ・対話の場の創出	
		市民サービスの充実		ごみ出し困難世帯への支援	継続	・ひとり暮らしの高齢者宅などのごみの戸別収集や粗大ごみの戸別(運び出し)収集について、地域や社協との協力体制構築 ・収集業者と連携した有料制度の併設による、対象者の拡大の検討	サービス向上				・福祉団体等と連携したごみ出し困難世帯への支援
				不法投棄への対策	継続	・マンションやビルの管理会社と連携した不法投棄見守り体制の構築、防犯カメラの設置 ・処理困難物の引取先となる取扱店や専門業者のルート開拓 ・退蔵ごみモデル回収の実施【参照】事例③ ・処理困難ごみ排出日の検討	不法投棄対策	・地域の見守りと環境整備	・地域の見守りと環境整備	・関係団体等と連携した不法投棄防止の取組	
	ごみ処理広域化及び資源循環システムの構築	理解の促進	重点	ごみ処理広域化の情報発信	新規	・組合と連携した誰にもわかりやすく目に留まりやすい情報発信(駅前のデジタルサイネージ等の活用)【参照】事例⑤	サービス向上			・広域化や広域施設に関する積極的な情報発信	
		処理体制の継続的改善		資源化ルートの継続的な見直し	新規	・残渣等の廃棄物や有価物の処理委託先の調査及び検討 ・小型家電リサイクルの推進	リサイクル率の向上			・残渣や有価物の処理委託先の調査及び検討 ・小型家電回収BOX設置の検討 ・受入基準の見直し	
			重点	分別基準の見直し	新規	・ごみ広域処理施設に合わせた分別基準の見直し	ごみ減量 (生活系ごみ) サービス向上			・減量目標の達成を踏まえたごみ広域処理施設に合わせた分別基準の見直し	
				ごみ処理に係る費用負担の検討	新規	・一般廃棄物処理会計基準の導入 ・処理手数料の継続的な見直し ・ごみ有料化の検討	ごみ減量	ヒアリング ←		・廃棄物会計の導入検討 ・減量目標の達成状況を踏まえた、処理手数料の見直し及び有料化の検討	
			重点	資源ごみの広域化	新規	・将来的に広域化を目指す「びん、缶、プラスチック、ペットボトル」広域化のための協議	ごみ処理広域化			・広域化までの市単独処理の検討、推進、協議 ・朝霞市との定期的な協議	
	災害廃棄物対策	重点	災害時に備えたルール・体制づくり	新規	・災害廃棄物処理計画の策定と定期的な見直し ・職員等研修の実施 ・災害時の分別区分・排出ルール・仮置き場運用ルール等の設定と周知 ・退蔵ごみの適正排出 ・有害ごみ等の情報の一元化	災害対策	・災害時の分別区分、排出ルールや仮置き場運用ルール等の確認 ・災害に備えた退蔵ごみの適正排出	・災害時の分別区分、排出ルールや仮置き場運用ルール等の確認 ・保有する薬品等のリスト化、情報共有	・災害廃棄物処理計画の定期的な見直しと職員研修の実施 ・近隣自治体及び関連団体等との連携体制の構築		

事例① 神戸市10%削減ごみ袋

<https://design.city.kobe.lg.jp/2017/08/designer-17/>



事例② 消費者庁普及啓発

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_policy/information/food\\_loss/](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/)



事例② 3010運動

<http://www.env.go.jp/recycle/food/3010pop.html>



事例④ 佐賀市エコプラザInstagram

[https://www.instagram.com/saga\\_ecoplaza/](https://www.instagram.com/saga_ecoplaza/)



事例③ 京都市移動式拠点回収事業

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000269272.html>



事例⑤ 渋谷区デジタルサイネージ

[https://d-d-s.jp/2019-01-25\\_803/](https://d-d-s.jp/2019-01-25_803/)

